

平成29年1月より 高浜市役所が生まれ変わります！

高浜市役所本庁舎整備事業の概要



1. 事業の位置づけと課題

市は公共施設の老朽化問題に対する課題解決のため、今後40年間を見据え安定して行政サービスが維持していただけるように、公共施設の総量圧縮、長寿命化などを踏まえた全体方針である「公共施設あり方計画(案)」を公表しています。

そのなかで耐震性能不足と老朽化が喫緊の課題となっている市役所本庁舎整備は、今後の公共施設の老朽化対策の推進力となる事業として位置づけています。

今回、その取組みの第一歩となる、市役所本庁舎の整備事業の概要についてお知らせします。

○現庁舎の課題

①耐震性能

耐震基準を満たしていません。大地震など災害が発生した場合には、防災拠点としての機能が果たせず、業務の継続が困難となります。

②劣化状況

竣工後38年が経過し、施設の老朽化が進んでおり、老朽化に対する大規模な改修工事が必要です。

市役所本庁舎整備事業に関する市民の皆さんの疑問についてお答えします。

詳しくは、市公式ホームページ（行政グループのページ内「本庁舎整備事業Q & A」）をご覧ください。

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/gyosei/index.html>

